

行雲流水

No.246 令和4年9月8日発行

本校における第7波への対応 その2

校長 寒河江 正人

「**校内における感染**」は、走り出すとなかなか止められない。
「**感染拡大のスピード**」は、手に負えない。
「**感染力の強さ**」を思い知らされる。

本日昼の時点における集約結果では、

3年生の「陽性者」は、計10名。

本日新規で「陽性となった者」が1名、「濃厚接触者に指定された者」が1名。

咽頭痛及び発熱等で登校を見合わせている者、早退した者は、**計9名。**

3年1組から5組まで、すべての学級に散見する状況にある。

このあと、PCR検査等の結果待ちが判明すると、さらに増えそうである。

1年生の「陽性者」は、1名。

「濃厚接触者」は、3名。

本日新規で確認された者が含まれている。

2年生の「陽性者」は、1名。

「濃厚接触者」は、5名。

3年生の兄弟との関係から生じているケースも見受けられる。

2日から3日の時間があれば、たちまち学年内に感染クラスターは、拡大する。

各学年・学級・教科の教育活動に際しては、特段のご配慮をお願いしたい。

また、県教委及び市教委からの指導助言により、「**部内において、濃厚接触者が生じており、陰性の確認がとれていない状況においては、部活動を休止とする。**」となっていることを踏まえ、各部の所属生徒の状況に応じて、活動を休止すること。

今は、まず、**9月17日（土）18日（日）の新人総体の本番に向けて、生徒が、グラウンドに、コートに立てるようにご配慮ください。**